

報道関係者各位
ニュースリリース

フルノの航海通信機器、 船級協会のサイバーセキュリティ認証を追加取得

古野電気株式会社(本社:兵庫県西宮市、代表取締役社長執行役員:古野幸男、以下 当社)が製造・販売する下記の航海通信機器が、新たに船級協会によるサイバーセキュリティ認証の審査に合格しました。今回追加で取得した認証は、日本の ClassNK、中国の CCS、米国の ABS の船級協会によるものです。

当社は 2025 年 7 月にノルウェーの DNV より、日本国内の航海通信機器メーカーでは初めてのサイバーセキュリティ認証を取得しました。各国船級協会による認証は、対象の航海通信機器が船舶のサイバーレジリエンス強化のため IACS(国際船級協会連合)によって定められた UR E27 に準拠していることの証明となります。

■認証された対象機器

機器名称	型式
サイバーセキュリティ&リモートモニタリングプラットフォーム	HermAce
インマルサット-C 船舶地球局	FELCOM18
国際 VHF 無線電話装置	FM-8900S
SSB 送受信機	FS-xx75
ナブテックス受信機	NX-900
国際船舶自動識別装置	FA-170
船舶用レーダー	FAR-15x8 / FAR-2xx8 / FAR-30x5
電子海図情報表示装置	FMD-3005/3100
船橋航海当直警報装置	BR-500
衛星航法装置	GP-170
サテライトスピードログ	GS-100
航海情報記録装置/簡易型航海情報記録装置	VR-7000/VR-7000S
プランニングステーション	PS-100
音響測深機	FE-800
ドップラソナー	DS-60
ドップラスピードログ	DS-85
スイッチングハブ	HUB-3000
センサーアダプター	MC-3000S
インターフェイスユニット	IF-2550
バッテリーチャージャー	BC-6201
AC-DC 電源ユニット	PR-851

■IACS UR E26/E27 について

IACS UR E26/E27 は、船舶のサイバーレジリエンス強化のため国際船級協会連合によって定められ、2024 年 7 月 1 日以降の建造契約船に対し義務化された 2 つの統一規則です。

- IACS UR E26 “Cyber resilience of ships” (船舶が対象)
- IACS UR E27 “Cyber resilience of on-board systems and equipment” (船上機器が対象)

船舶と陸上システムで常時接続されている今日の環境では、船舶用電子機器におけるサイバーセキュリティ対策の重要性が増しています。当社では今後も最新規格に準拠したサイバーレジリエンスを備えた高品質な製品を引き続き提供してまいります。

関連リンク

2025 年 7 月 2 日(古野電気)日本初、フルノの航海通信機器が DNV よりサイバーセキュリティ認証を取得
https://www.furuno.co.jp/news/general/general_category.html?itemid=1673&dispmid=1017

以 上